

カンタンなようで、奥が深い 収入の範囲で生活

必要なお金は
なんとか用意しなくちゃ。
バイトもするよ

持っているお金以上は
使わないよ!



つり合っている=バランスが取れている

Good!

収入の範囲で生活している。
これができるのであれば合格!

お金と上手に付き合うための基本中の「超基本」は、「収入の範囲で生活する」ということです。

保護者からの仕送りや奨学金、アルバイト代などが、入ってくるお金=収入です。

その収入から家賃や食費、勉強などに必要なお金を賄います。それが出ていくお金=支出です。

例えば収入が10万円、支出も10万円という場合には、収入の範囲で生活できているということで、収入と支出がつり合っている=バランスが取れていることになります。お金の「超基本」をクリアして

いて、お金との付き合い方はGood!合格です。

さらに望ましいのは、収入より支出が少なく、お金が残る状態です。残ったお金は貯めておけば、予定外の出費があったときに使うこともできます。

反対に、収入より支出が多くなってしまおうと…? 保護者に借りる、カードでキャッシング(借金)する、やがて返すことができずに借金が膨らむ…などとなったら大変です。

収入の範囲内で生活する——。その基本を守ることが、お金と上手に付き合うための第一歩です。

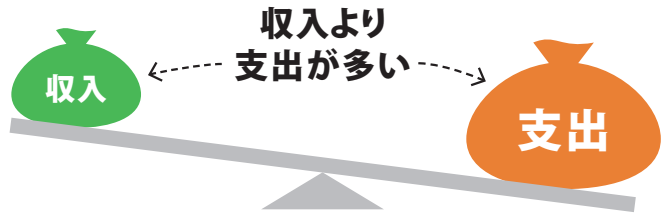
するのが、お金の「超基本」

Bad!

収入以上に多く使っている。
足りないと保護者に頼ったり借金をしたりすることにも…



保護者に借りる？
キャッシング
すればいいか…

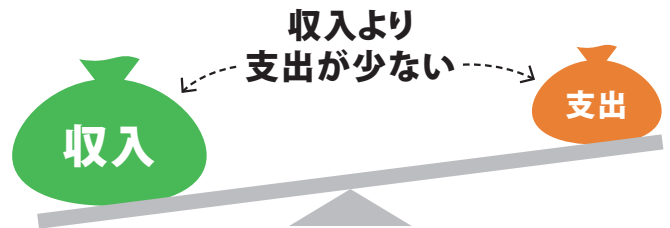


Very Good!

支出が抑えられている。
残ったお金は貯蓄ができる、とても良い状態



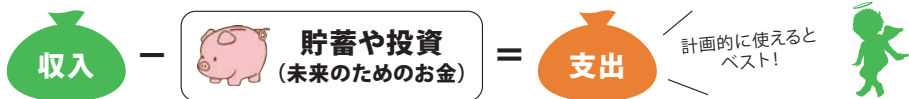
残ったお金は
貯めておこう



STEP UP!

「先取り貯蓄」でお金を貯める習慣を身に付けよう!(P27参照)

「残ったお金を貯蓄」ではなく、先に貯蓄や投資をして「残ったお金で生活」するのが理想!



未来の出費に備える!

貯蓄は計画的に

社会人になると、結婚や住宅購入などイベントがたくさん待っています。大きなお金がかかるものもあり、それらの費用を毎月の収入だけで賄うのは無理。

そこで必要なのが貯蓄や投資です。収入の中から未来に向けて計画的にお金を準備していく。そうすることで、やりたいことを実現できるチャンスが広がります。

海外旅行



住宅購入



学び直し



結婚・子育て



など